

ピラから振り返る大阪支部活動

新春記念講演を始めとして、支部大会、各ブロック例会では、全国からいろいろな方を招いて話を聴きました。今ではない「親子ドル平教室」「スキーフェスティバル」などはなつかしいです。紹介し切れないものがたくさんあって、ほんの一部しか載せることができませんでした。ピラから、講師先生の話、なつかしいブロック行事等を思い出してください。

第3回 大阪支部大会の御案内

会員及び体育科教育に関心をおもちの皆さん!

同志会大阪支部の1年間の研究活動(支部研究部・ブロック授業研究・プロジェクト研究・学習会活動等)の成果を、皆さんと共に学び、深め、発展させるために私達は3年前から「支部大会」を開催しています。

今年度は、同志会大阪支部発祥の地、枚方で、第3回大会を開催します。

たくさんの仲間と研究・交流をしたいと思っておりますので、職場・サークルの仲間とお誘い合わせのうえ、どしどしご参加ください。

●研究テーマ **すべての子どもがスポーツの主人公となる体育実践をどう創り出すか。**
 ○すべての子どもが「わかる・できる」授業の創造。
 ○子どもが主体的にとりくむ授業の追求。
 ○スポーツの主人公としての学力内容の追求。

●日時 昭和61年7月28日(月)～7月31日(木) 分科会
 ●宿舎 サンパレス枚方(予定) 陸上・器械・球技・民舞・水泳
 ●実技会場 枚方市立長尾小学校 障害児体育・幼児学年体育他
 ●問い合わせ先 実行委員長 柿木 昭一(枚方・牧野小) TEL.0720-57-2566

日本の体育・スポーツの民主的・科学的発展をめざす

学校体育研究同志会に入会しませんか

私たちのめざす体育

- 体育ざらいの子をなくし、みんなが喜んで参加する体育の授業を!!
- 真理を追求し、仲間を大切に、共に学びあう子どもたちを!!
- 平和で豊かな社会を創っていく子どもたちを育てたいと考えています。

支部研究部のテキストに「歴史・現状・未来の展望をめぐって」
大阪大学体育学部 主体者形成への道
 大阪大学体育学部 主体者形成への道
 大阪大学体育学部 主体者形成への道
 大阪大学体育学部 主体者形成への道

【入会手続き】
 申し込み用紙に必要事項を記入の上、入会金 500円と
 会費 4,500円を添えて、支部事務局に納入して下さい。
 (※ 申し込み用紙は、各ブロック責任者、支部事務局
 にあります。)

学校体育研究同志会大阪支部豊能・三島ブロック例会



ボール運動をやってみただけで何かおもしろいものはないかと思っているあなた。
 作戦を子どもに考えさせるだけどうもうまくいかない悩んでいるあなた。
 サッカーやバスケットでは一部の子だけが活躍して...と考え込んでいるあなた。

フラッグ・フットボールは いかが?

フラッグ・フットボールとは、アメリカンフットボールを教材化したもので、タックルの代わりにズボンにはさんだフラッグ(布)をとるというもので、小学校低・中学年から高学年まで楽しめるものです。アメリカンフットボールと同じように、攻撃が1回1回止まり、そのたびに『ハドル』と言って短い作戦タイムのようなものがあるので、作戦を確かながらゲームができます。つまり、自分達の立てた作戦の善し悪しがそのままゲームにいかされるので、みんな作戦づくりに夢中になります。
 そんなフラッグ・フットボールを授業に取り入れてみませんか。今回の実技教室では、フラッグ・フットボールの導入の部分からゲームまでを実技を通して確かめてみたいと思います。ぜひお誘い合わせの上ご参加ください。

【日時】1996年11月30日(土) 2:30～

【場所】吹田市立山手小学校

(電話 06-876-5791・5792)
 吹田市山手町2-15-43
 ※体操服をご用意ください。
 (雨天時は体育館シューズもご用意ください) 江塚
 もちろん、見学参加でも結構です。
 ※お問い合わせは 吹田市立山田第五小学校 (☎06-876-7701) 安武まで

大阪にも すくれた実践は いっぱい あるんや!

大阪名物・人物 実践を聞く会ご案内

学校体育研究同志会大阪支部 常任委員会主催

「石谷実践(ハドル)」ってなんや?

「大阪のハドル石谷実践では...」と、今も全国の研究会で話に出るほど支部の財産ともいえるべき実践です。

今では、何が財産なのか、どんな実践なのか、知らない会員がほとんどになっていきます。

今、再びご本人に、この歴史的実践を語ってもらいます。聞きのがす手はない!! ぜひ来てください。
 — さいせん人 中川孝子 —

とき: 1996年2月5日(土) 5時30分～7時00分

ところ: たかつガーデン(教育会館)

講師: 石谷 俊彦氏(東我孫子中学校)

参加費: 無料 どなたでも参加できます!

今後の予定

5月7日(土) 淡口実践 講師 淡口利幸氏

6月4日(土) 黒井実践 講師 黒井信隆氏

第8回 学校体育研究同志会 大阪支部研究大会 ご案内

テーマ 「みんなが わかり うまくなる 体育実践の創造」

☆期日: 1996年7月27日(土) 28日(日)
 ☆会場: 分科会会場 豊能・三島ブロック 吹田市立山手小学校
 実技会場 豊能・三島ブロック 吹田市立山手小学校

☆記念講演: 講者 原 道範氏(和歌山大学助教) 題 題 「教科としての体育の意味とは何か」

番号	分科会	入場券	実技・実習	分科会の内容
1	器械	大村 泉彦(南港小)	森下 和彦 安成 謙一(豊能小)	子どもが喜びの結び合い、うまくいく、いくと表現活動としてのフットボールの指導を考えます。
2	水泳	横橋 佐利(豊能小)	牧野 隆 深口 雅幸(三島小)	初級指導から近代4種競技までの系統指導を学年集団とのかわり合いの中で考えます。
3	幼小低	黒井 信隆(豊能小)	西川 幸枝 山本 俊彦(石切小)	幼児から小学校低学年期の体育のあり方を、ボール運動を通して考えます。
4	民舞	前田 雅幸(中尾小)	本間 英代子(豊能小)	子どもが喜びの結び合い、子どもに何を考えさせ身につけていくのかを考えます。
5	障害児	竹内 進(豊能小)	竹内 進 藤野 健明(和歌山県立)	発達段階・障害・集団の違いに応じた体育指導の実践を探ります。
6	教科外	角野 政夫(天野小)	教科外プロジェクト	習得(体育)と、スポーツ行事を中心に、子どもの自立能力をどう育てるかを考えます。

☆大会日程

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
27日	受付	基調報告	分科会I	昼食	分科会II	記念講演	懇親会	移動	夕食	交流会	交流会
28日	朝食	分科会III	分科会IV	分科会V	分科会VI	分科会VII	分科会VIII	分科会IX	分科会X	分科会XI	分科会XII

※ 上記の分科会IIで実技を行う分科会もあります。
 ※ 参加費 参加費は1,500円(1日2食、資料代、交流会費、会場費)
 ※ 申し込み 申し込みは7月12日(水)までです。
 ※ 申し込み方法 申し込みは1日2食、資料代、交流会費、会場費
 ※ 申し込み方法 申し込みは1日2食、資料代、交流会費、会場費
 ※ 申し込み方法 申し込みは1日2食、資料代、交流会費、会場費

申し込み方法
 申し込みは7月12日(水)までです。
 申し込みは7月12日(水)までです。
 申し込みは7月12日(水)までです。

申し込み方法

交付番号	氏名	性別	職別	備考
交付番号	氏名	性別	職別	備考
交付番号	氏名	性別	職別	備考

※ 印の欄には記入しないで下さい。

学校体育研究同志会主催

およげようになりたい人
集まれ!

ドル平教室

泳ぎといえば、クロールや平泳ぎが有名ですが、実はもっと簡単でだれでも泳げる泳ぎがあります。それがこの「ドル平泳法」です。泳ぎが苦手な人はぜひ参加してくださいね!

日時 2003年7月23日(水)、24日(木)、25日(金)
午後2:45~4:45

場所 富田林小学校 プール

参加できる人 小学校2年生以上で
富田林小学校まで来ることができる人

参加費 500円(保険代)

申し込み方法

- 申込み用紙を提出してください
竹田先生(富田林小学校)
- 電話で申し込んでください
連絡先 佐々木先生(美加の台小学校)
澤口先生(久野喜台小学校)

※わからないこと等あれば連絡してください。
学校体育研究同志会とは・・・体育のことを研究している学校の先生たちの集まりです。小学校の先生から大学の先生までいます。

切り取り線

ドル平教室に参加します

小学校 年 組 _____

児童名 _____

保護者名 _____ 印

電話番号 () _____

12月研究部例会

同志会を学ぼう!!

同志会基礎講座

今回の研究部例会は同志会の知っているようで知らないことを学び直します。同志会歴が浅い人や、若い人、ベテランの人で最近物忘れの激しい人(?)など、どなたでも参加していただいて同志会のことを学びましょう。

日時 12月3日(土) 1:00~5:00

場所 たかつガーデン

第一部 1:00~2:45
「囲む会」学習会
※同志会の基礎的な考えなどを奈良大会「囲む会」の報告から学んでいきます。気軽に質問OKです。

第二部 3:00~5:00

講演「球技指導における2:0理論について」

荒木 豊 氏

ぜひ若い世代が開いておきたい「囲む会」の中の一つを担当された荒木さんのお話です。

2:0理論ってどんなもの?
なぜ2:0が考え出されたの?

学校体育研究同志会・市内ブロック実技例会

サッカー実技教室

今年の大阪市内ブロック例会では、「サッカー指導の系統性」について研究します。

第1回目は、球技プロジェクトの船富さんを迎えて、低中高等学校でのじゃまじゃまサッカーの指導、ゲーム分析について実技をもとに学びます。市内ブロック以外の方、大歓迎です。誘い合ってください。

日時 07年11月17日(土) 10:00~16:00

会場 大阪市立南津守小学校(地下鉄四つ橋線 玉出駅下車)

講師 船富公二氏(東州ブロック)

※どなたでも参加できます。事前の申し込みは必要ありません。
※実技を行いますので、運動のしやすい服装のご用意をお願いします。
※車でのお来場はできません。

問い合わせ 片本宏茂(南津守小学校)
(自宅)06-6623-6193

(交通機関の概要)
①地下鉄四つ橋線 玉出駅下車、②南出口より徒歩約5分
③市バス 55系統17番下車、北へ約50m
④バス 55系統17番下車、北へ約50m
⑤バス 55系統17番下車、北へ約50m

学校体育研究同志会大阪支部

第32回 スキーフェスティバルのご案内

白銀の初雪が舞う季節が近づいてきました。私たち学校体育研究同志会大阪支部主催のスキーフェスティバルは今年で32回目を迎えます。今年も超スキー一発を撮ります。この日、子ども達も大人も安心して滑ることができる5歳児からの「雪ん子教室」もあります。皆おもしろいと評判の和風旅館で、バス・トイレ付きの別荘を用意いたしました。ご家族おそろいで、気のあった仲間同士で、またお一人でも参加されてもすぐに楽しくなれますので安心してご参加下さい。

期 間 2006年1月3日(火)~1月7日(土)
夜9:30大阪発 朝6:00大阪着

場 所 戸隠スキー場【宿舎】鹿沼亭 辻旅館
〒381-4101 長野県上水内郡戸隠村中庄
TEL026(254)2337 FAX026(254)2338

費 用 39,000円 (大人・大学生・高校生・中学生)
35,000円 (小学生・5・6歳幼児)

※4歳以下の幼児についての料金はご相談下さい(保護者がめんどうを見て下さい)。
※互助組合の宿泊補助券(1人4000円×2泊=8000円分)が使用できます。費用より差し引きます。
※費用に含まれるのは、宿泊料(2泊4食)、交通費、講習料、保険料、着替用道具費です。
※4日の朝食は、各自用意されるか朝食1000円程度で用意していただけますので、別途お申し込み下さい。
※スキーセットは(板・ストック・靴)を現場で借りることができます。1日1000円です。
※板はカービングスキーです。140cm以下の板はカービングではない場合があります。
※食事等はほぼ料理の中心です。アレルギーのある方はお書き添えください。対応は良善にさせていただきます。

講 義 初級、子ども・初級、中級、上級の5班に分かれます。(講習受講が原則です)
初級班: 初めてスキーを履く大人・子ども、初級「雪ん子」だった小学生3年生まで
子ども班: 小学3年生以上でスキー経験のある子ども、中学生以下が5歳から入組どちらかを選択してください。
初級班: フルーツボーグで安定して滑れるようになりたい中学生以上。
中級班: フライタウン(スキーを平行に滑る)ができるようになりたい中学生以上。
上級班: ハラレタウンをやってみよう、更に安定して滑れるようになりたい中学生以上。

雪ん子教室 5歳(2005年4月1日までに)以上 小学2年生まで

定 員 39名

申し込み方法
現金制で予約金(一人15000円)を下の申し込み用紙を添えてお送り下さい。電話での変更などのお問い合わせには応じませんが、受け付けはいたしません。予約金の先着順とさせていただきます。なお、原則としてはバスで行きます。マイカーで行かれる方はあらかじめご連絡ください。その場合はバス代を別途ご入金ください。
お申し込み先 〒592-0003 大阪府高石市東羽衣2丁目21番32号 高石市立東羽衣小学校 内 船富 公二
電話 072-263-7588(学校) 072-264-6462(自宅) 携帯 090-9112-8328

お申し込み期間 もう始まっています~11月25日(金)
※お申し込み期間中のキャンセルは返金できません。締め切り後12月20日までは5000円を返金いたします。12月21日以降は返金できませんのでご了承下さい。

送りどり

申し込み氏名	勤務先	会員	未会員
住 前	〒()		
参加者名	性別	年齢・学年	スキー経験
			講習班希望
			4日研修希望
			貸しスキー希望
			貸しストック希望
			貸し靴希望
			貸し杖希望
			貸しヘルメット希望
			貸しウェア希望
			貸しグローブ希望
			貸しブーツ希望
			貸しヘルメット希望
			貸しウェア希望
			貸しグローブ希望
			貸しブーツ希望

そばアレルギーで食事の配慮が必要なお客さん:
※上記項目は必ず、ていねいにご記入ください(高校生までは学年も必ず書いて下さい)。
※家族、お一人につき1枚ご記入ください(足りない場合は用紙をコピーして下さい)。
※参加費で住所がつかう場合は、別の紙(コピー可)で申し込んで下さい。記入欄が足りないときは別の用紙に書いて下さい。
※「スキー講習」講習を受けるのが原則です。希望しない場合はのみ×を記入して下さい。
※「講習希望」上記の「講習」のところを必ず記入して下さい(貸しスキー、板、人数により希望通り行かない時もあります)。
※「4日研修希望」希望者のみ記入して下さい。
※「貸しスキー、貸し杖」希望する場合は○を、不要、今はいらない、すぐのサイズを記入して下さい。必要、板はカービングスキーです。雪滑りスキーを希望される場合は必ず希望の欄に○をつけてください。
※そばアレルギーで食事の配慮が必要なお客さん必ず名前を記入して下さい。

「エイサー」について学ぼう!!

日時 2007年1月13日(土)午後1時から4時30分

会場 大阪市立苅田北小学校
(電車)地下鉄御堂筋線我孫子駅下車。北東に向かって徒歩10分
 ※車で来校はご遠慮下さい。

講師 平野和弘先生(埼玉支部・浦和商業定時制)

内容 実技「仲順流り」の指導法研究と実技
 講演「エイサーの教材化の視点とは」

私が主張するのは、「ミルクムナリ」だけを通して「沖繩」を一元的に語り、「エイサー」だと語ることへの危惧である。そこで踊る青年たちの実存に思いを寄せる想像力を求めている。
(たのスポ 2006年8月号より)

新年の新春講演会は、埼玉支部の平野和弘先生を招いて、「エイサー」について学んで行きたいと思っております。大阪支部でも民舞教室で「ミルクムナリ」を取り上げ、運動会などを通して子どもたちに教えていますが、「エイサー」をどう捉え、何を大事にしていけばよいのかを、実技を通して考えていきたいと思います。ぜひ、職場の仲間をさそって気軽にご参加ください。

※参加費 500円(会員無料)
 どなたでも参加できます。事前申し込みは必要ありません。

☆新年会 6:00～
 上六で新年会を行います。

上六百楽(元近鉄劇場4F)
 電話06-6771-0281

【問合せ先】
 事務局代表 牧野満
 TEL:0745-53-3696

E-mail: m-manzo@sea.plala.or.jp
 同志会大阪支部HP: http://www6.plala.or.jp/manzo/



学びの輪を広げる!

講師 成瀬 徹 氏 (愛知支部・元猿投農林高校)

教科書をこなすだけが教師の仕事?学習指導要領どおりの内容を教えるだけで、子どもたちに真の生きる力をつけることができるのか?
 かつて、日本の教師は、学習指導要領に縛られずに自分たちで教育の目標、内容、方法を考え、それぞれの学校で独自の教育課程を決定していました。まさに教師に教育の自由があったのです。この自由な発想から子どもたちが豊かに成長していく創造的な実践が生まれてきたのです。

成瀬先生は、常に教育の自由を大切にされて、その実践のスケールは、とてつもなく大きいです。萩原朝太郎の詩「およぐひと」のイメージを描くことからの水泳の授業。やり投げの授業では、学校の藪から竹をとって、やり作りからはじめます。そして、家族の肖像一水俣の授業。等々。

成瀬先生は、今年の3月に定年退職されましたが、現在は大学の講師として活躍されています。そして何ととっても日本で初めてといわれる「スポーツ図書館」の設立に向け奔走されています。

成瀬講演は、教育の自由のすばらしさ、そして教師の自由な発想が子どもに豊かな文化を享受させることができることを感じさせてくれます。そして、きっと教材づくりのヒントも得ることができるでしょう。ぜひ、職場の同僚と誘いあってご参加ください。

参加費無料。どなたでも参加できます

日時 2009年9月5日(土)午後2時から4時30分

会場 アウィーナ大阪

5時から交流会を行います。交流会参加の方はご連絡ください。

場所 上六 杯杯天山閣(中華料理) 問合せ先
 ハイハイタウン3F TEL:06-6772-8100 前田雅章 TEL:090-9544-7973
 doshikaosaka2005@yahoo.co.jp

「ボールから世界を見る」

日時 2008年1月12日(土)午後3時から5時

※1:00～常任会議があります。

会場 たかつガーデン(ローズの間)

講師 澤田好江先生(愛知支部・長久手小学校)

新年の新春講演会は、愛知支部の澤田先生をお招きして「ボールから世界を見る」の実践報告をきく予定をしています。澤田先生の実践は、びわこ大会の体育の「体育理論授業づくり」分科会で報告された注目の実践です。たのスポ11月号にも執筆されています。

ボールからスポーツ文化を理解させる授業は、体育という枠組みに留まらず、国際理解教育、南北問題へと発展させる総合的な実践です。どんな発想で、どのように授業を組み立てて行ったのか、実践報告から学ぶことができます。職場の仲間を誘ってご気軽に参加下さい!

☆新年会 6:00～

上六で新年会を行います。

【問合せ先】

(事務局代表)朝倉朋介

TEL:090-1132-3305 E-mail: doshikai_osaka@yahoo.co.jp

同志会大阪支部HP: http://www6.plala.or.jp/manzo/



輝け、君のいのち!

講師 村末 勇介 氏 (鹿児島市立伊敷台小学校)

講演 2009年1月10日(土) 午後3時から5時

会場 たかつガーデン ローズの間

*講演は無料。どなたでも参加できます。事前申し込みの必要はありません。

今夏の全国研究大会鹿児島大会の事務局長として大活躍された村末氏は、同志会だけでなく、性教協の中心的な存在として、「いのち」をテーマに実践研究を深められています。その実践は、NHKでも取り上げられ、「いのち」の授業が放映されたほどです。また、NHKが村末実践を知るきっかけとなった氏のHPは、「すごい」の一言です。まさしくプロの教師です。きっと、新春例会にふさわしい、大切に素敵な、学級づくりや授業づくりのお話を聞くことができると 생각합니다。

ぜひ、ブロッコや職場の仲間を誘って、ご一緒に参加してください。

著書

学校放送 小学校3・4・5・6年 平成20年度1学期(2008年度)「先生による利用ガイド・子どもたちの学びに深まりと広がり」(NHK出版)2008.4など多数。

村末氏のHP 「天までとどけ」の最根真部屋

http://homepage2.nifty.com/murasueyusuke/

新年会 講演終了後 午後6時から8時

会場 アウィーナ大阪 会費 5,500円

*新年会に参加される方は下記に申し込んでください。

お問い合わせ・申込先

Mail: doshikai_osaka@yahoo.co.jp 支部HP http://www6.plala.or.jp/manzo/

PART 3

「星野君の二塁打・徹底研究」

「星野君の二塁打」は、高学年の道徳教材として広く実践されてきた教材です。しかし、昨年度の「徹底研究Part1・2」で分かっていたことは、作者「吉田甲子太郎」の思いとはかけ離れた星野君像がつけられたことや、果たして「スポーツ文化論」を教えることができる教材なのかということでした。今年度は、昨年度の研究をさらに一歩進めて、「星野君の二塁打」の持つ道徳教材としての可能性を追求してきたいと思っています。昨年度参加された方はもちろん、今回から参加の方も大歓迎です。たくさんの参加をお待ちしています。

日時 2010年1月23日(土) 1時～4時30分

場所 奈良女子大学 F棟 501号室

内容

- ・昨年度の「星野君の二塁打・徹底研究」をふりかえって
- ・道徳教材の中の「星野君の二塁打」
- ・同志会実践の「星野君の二塁打」
- ・小学校での「星野君の二塁打」実践報告

【連絡先】

古川宗治 (奈良市立鳥見小学校)
090-9862-6512
E-mail: mupoppo@yahoo.co.jp



※どなたでも参加できます。
事前の申し込みなどは必要ありません。

実技教室～中川さんから学ぼう！～

水泳の連続講座

市内ブロック 主催

第3回 5月18日(水) 18:15～20:30

18:15～18:30 レクチャー

18:30～20:30 実技

(この時刻に遅れた場合、受付で「体育同志会です」と、
告げて更衣室で着替えて、プールに直接来てください。
プール使用料は、後で、山本までお支払いください。)

●場所 阿倍野屋内プール 〒545-0052 阿倍野区阿倍野筋 3-13-23

あべのフォルサ5階 (キューズモールとあべのベルタの間の道を西へ100m)
(地下鉄 阿倍野駅より徒歩2分！)

●講師 中川 孝子 さん

ドル平泳法から

無理なく

近代泳法へ！

●内容 高学年の水泳「近代泳法」

●持ち物 水着、水泳帽、タオル、等

●参加費 700円(プール使用料) 市内ブロックの山本に、お支払いください。

学習講演会

一あの瀬見秀夫が教師生活34年間を語る一

子どもへのまなざし

～子どもたちとどのように向き合えばいいんだろう～

「それいいやん！」どんな時も励ましの言葉をかけてくれる瀬見さん。同志会の歌を作詞作曲し愉快に歌う瀬見さん。立場が違っていても、相手を否定せず、いつの間にか引き込まれていきます。その瀬見秀夫先生に、ギターも弾きながら教師生活34年を語っていただきます。

大阪の養護学級を出発点として、どんな道を行ってこられたのか、その足跡を話していただくことから、子どもをどう捉え、どのように向き合えばいいのかについて考えてみたいと思います。

若い先生、職場の同僚の方など誘って、ぜひご参加ください。

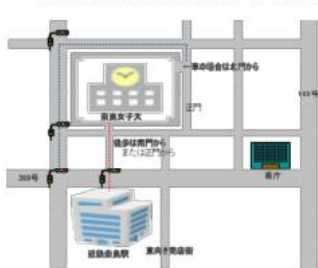
日時 2014年2月8日(土) 13:30～17:00

場所 奈良女子大学

講師 瀬見秀夫 氏 (真弓小)

参加費 500円 ※会員無料 事前の申し込みは要りません。

この後春日野荘で瀬見さんを囲んでの交流会を行います。こちらにもご参加を!!



東京大会で同志会の歌を熱唱する瀬見氏

東日本大震災から私たちは何を学ぶのか

記念講演

学校を地域と人間の再興の場に ～東日本大震災からの復活に向けて～

制野俊弘先生(宮城県東松山市立鳴瀬第二中学校)

日時 2011年9月3日(土) 午後3:00～5:00

場所 クレオ大阪中央 参加費 無料

講師の制野先生は、同志会宮城支部の中心的なメンバーで、常に創造的な授業を展開され、全国的にも同志会の研究実践をリードされています。今回の大震災で、制野先生の鳴瀬第二中学校周辺は津波に襲われ壊滅状態となり、未だに鳴瀬第二中学校の授業は隣の中学校を借りた状態が続いています。

制野先生は地震が起こってから克明なメモを残しています。「3月11日、私は、卒業後の「祝う会」を、学校近くの海から150メートルほどの施設で行っていた。突然、経験したことのない激しい揺れ。・・・津波警報をキャッチし、水没の可能性があるため、さらに屋上上がった。・・・まもなく子どもの一人が叫んだ。「津波が来た！」海側の松原の間から濁流がなだれ込んだかと思うと、一気に松林をなぎ倒し、さらに大きな波が襲ってきた。駐車場の車はおもちゃのように流され、家々を飲み込んで行った。自宅の見える保護者は呆然としていた。階下の出来事は現実なのか。・・・

私自身妻の安否が不明だったため、自分と家族の心を鎮めるのに必死だったが、自転車やヒッチハイクで移動しながら、避難所に食料や布団を運んだ。」

この大震災で学校や教職員の果たした役割は大きい、この震災を通して制野先生は、「学校は地域住民の生活と健康を守る拠点である。」と言います。

今回の記念講演では、震災時やその後の避難所での様子や、人々や教師はどのようにして震災を乗り越えようとしているのか、被災教員の思いを引き継ぐことなどを存分に語って頂きます。

マスメディアの媒介でなく、生の声を聞くことで被災地の現実を共有し復旧の取り組みに学びましょう。そして、生きるということの原点に立ち返って、学校や教育の在り方を考え「ともに未来へ」の道を探ろうではありませんか。

職場の仲間を誘って、ぜひ参加し記念講演を成功させましょう！

*講演後、制野先生を囲んで交流会を行います。参加される方は、メールまたは電話にてお申し込みください。

場所: 上本町6丁目 ハイハイタウン隣「庄助」 会費4000円程度

申し込み先

佐々木盛文: 090-1919-7833 e-mail: sasamor1915@maia.eonet.ne.jp

